

2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 1 月 6 日作成)

小委員会名	仮設構造計画小委員会	主 査 名：室井 博 就任年月：2014 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (仮設構造運営委員会)	委員長名：緑川光正 主 査 名：佐藤秀人
設 置 期 間	2014 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	ゼネコン内部等に蓄積された技術情報やトラブル事例をこれからの建築生産に役立つものとしてまとめ、発信する。 初年度：『乗入れ構台設計・施工指針』の刊行、講習会の開催 2 年度：仮設構造計画・施工段階の課題や失敗事例等についての意見交換 3 年度：「(仮称)べからず集」および「(仮称)構台事例集」の内容検討	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：室井博 (鹿島建設) 幹事：森岡徹 (大林組), 松永茂実 (戸田建設) 委員：岩崎伸一 (ジェコス), 佐藤幸博 (フジタ), 鈴木正雄 (仮設工業会), 田中肇 (丸藤シートパイル), 沼上清 (東急建設), 日野泰道 (労働安全衛生総合研究所), 安富彩子 (清水建設), 山川昭次 (竹中工務店)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2016 年度予算	30,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 構台事例の要否・内容について委員間で共有が図れた。 2. 収集中の失敗事例等は、「(仮称)べからず集」ではなく『仮設構造物計画の手引き』改定時に反映させるよう準備する。
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. 構台事例集に掲載する内容の詳細検討を急ぐ必要がある。 2. 本設工事に関する失敗事例のうち、当委員会の検討課題となるものを抽出する必要がある。